平成３０年度・西伊豆町子育て支援センター “たんぽぽ通信” ８月号

仁科認定こども園・０５５８－５２－０５８３（園内）　伊豆海認定こども園・０５５８－５３－０７５５（園内）　安良里支援センター・０５５８－５６－０２３０（園内）

猛烈な暑さが続く中、西日本では、平成になってから例を見ないような大洪水にみまわれ、大切な家族や家が濁流や土砂にのみ込まれてしまった方がたくさんいらっしゃいます。心が痛みますね。また、熱中症によって小学生が死亡したり、運動中に救急搬送されるなどのニュースも流れています。赤ちゃんや低年齢児は日中の外出は極力控え、買い物などは朝や夕方の涼しい時にすませましょう。〇バランスの良い食事と十分な睡眠を心掛けましょう。〇扇風機やエアコンを上手に活用しましょう。

８月の行事（仁科・田子・安良里センター合同）

８月８日（水）　田子支援センター避難訓練予定

８月 14 日(火)16 日(木)

安良里支援センターは地域夏祭りのためお休みとなります。

８月 20 日（月）支援センター会議のため午後はお休みとなります。

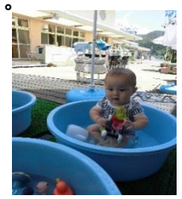
８月 22 日（水）ママヨガ教室 10:00～11:00　会場：未定です。

８月 24 日（金）リトミック　10:00～　講師：佐野千春先生

会場：田子支援センター　　申し込み〆切 8/20（月）

８月 31 日（金）仁科支援センター避難訓練予定

※園の都合で変更の場合もあります。



７月２１日～８月 28 日まで幼稚部は夏休みとなります。

＊夏休み中、園庭は開放しています。

＊支援センターはお盆期間中も通常通り開いています。

（8:30～11:30・13:00～16:00）

＊就園児も利用可能です。

支援センター行事には参加できませんが会場以外の利用は可能です。

９月の行事予定

９月１日（土）地域防災訓練

（自宅地域の訓練に参加し、避難場所を確認しましょう）

９月 12 日（水）歯科衛生士の話　10:00～（場所：仁科支援センター）

暑　～夏の暑さと熱さ対策～

☆汗をかいたら１日数回沐浴して肌を清潔に保ちましょう。あせもの予防になります。

☆汗を拭く時は、乾いたタオルより濡らしたガーゼかタオルの方が肌を傷つけずさっぱりします。

☆日焼け止めクリームはパッチテスト、アレルギーテスト済みの物を選び腕の一部にぬって１日様子を見てください。肌に変化がなければ大丈夫です。また、ぬったら毎回しっかり落とすことも意識しましょう。

熱

★お昼前後（10:00～3:00 ころ）の外出は控える。

★ベビーカーは地面に近い分、座席は高温になります短時間使用、背中部分に保冷剤を入れるなどの工夫をしましょう。

★素足で外へ出る時、デッキ（板）で遊ぶ時、遊具（すべり台、ブランコ）で遊ぶ時など、板や金属などが高温になっている場合がありますので大人が安全を確認してから遊ぶようにしましょう。

※相談員も安全に配慮しています！

パパ　～大切なのは思いやり～　ママ

パパは育児、家事をすると「手伝っているんだから、もっと感謝して欲しいなー」と心のどこかで思う。一方ママは「２４時間、３６５日家事と育児には休みがない！パパはたまにでいいわよね。しかも、自分の時間がいつでも取りたい時に取れて!私だって好きなことしたいの！」と口には出さない見えない思いが心の隅にある。このズレが互いのダメ出しの言葉に繋がったりして夫婦間がギクシャクしてしまうこともありますよね。これって、どっちがどれだけ多くやっている？とか、どちらがどれだけ足りない？とか家事、育児に費やした時間や量の問題なのでしょうか？

たぶんママもパパも欲しいのは、たった一言のねぎらいの言葉なのかなーと思います。「ありがとう」「お疲れ様」「助かったよ」「今日の夕食おいしかったよ」「コーヒーでも入れようか？」・・・そんな一言が心を癒しますね。

ママとパパがねぎらいの言葉を掛け合ったり、協力して家事、育児をする姿を見たり聞いたりすることで、きっと思いやりのある子どもに育つことでしょう。

「自分でたべる！」

〇スプーンを使う

・離乳食が完了に向かい、手づかみで食べながらも大人の使っている食具に興味を示したら、食卓に子ども用のスプーンを用意して持つよう誘っていくといいでしょう。使っても使わなくても必ず食卓にスプーンを置いて「〇〇ちゃんのスプーンね」と意識できるようにするといいですね。また、スプーンやフォークのコツをつかむまでは、成功しやすい食材や食器を用意してあげるといいでしょう。

〇お箸を使って食べる

・スプーンやフォークで上手に食べられるようになったら、お箸を使って食事をしましょう。お箸が持てるようになるには個人差がありますが、3歳ぐらいが標準とされています。「上手な箸使いはいつかできる」とおおらかに見守れるといいですね。

一番大切なのは、お子さんの『食べたい』『スプーンや箸を持ちたい』という意欲と楽しく食事ができることです。お子さんの様子を見ながら無理のないように進めていきましょう。　**※資料はセンターにありますので自由にご覧ください。**

おばあちゃんと一緒

安良里支援センターで避難路の確認しました。
避難場所は中央公民館３Ｆ11,3m

～夕涼み会～

手作りの提灯（ちょうちん）も園庭に上がりました。

夏祭りや花火など各地区で様々な催しがありますので無理のない範囲で楽しみましょう。

～子どもたちのかわいい一コマ写真を紹介します　～

センターで遊んでいる子どもたち。じーっと見つめ合ったり、笑いあったり、お互いに気になって近寄っていったり、おもちゃを取り合ったり、他児への関心が芽生えています。自分の持っていたおもちゃを「どうぞ」と差し出したり、受け取ってみたり、子ども同士でやりとりを楽しんでいる姿はとても微笑ましいです。

これは「人と一緒にいることが楽しい！」という思いを育んでいく大切な時間です。大人はゆったりとその姿を見守ってあげるといいですね。

ハイ、どうぞ！

願いが叶いますように・・・七夕笹飾り